

# NETISの検索方法

## 国土交通省 九州地方整備局

### ◆検索の種類◆

#### 有用な技術の検索

有用な技術(推奨技術・準推奨技術・活用促進技術・設計比較対象技術・少実績優良技術)のみを対象として検索。

- 有用な技術の中から新技術を選定、または有用な技術の一覧を確認したい場合にもちいる検索方法。

#### キーワードで検索

新技術概要説明情報の全文に対して、入力したキーワードにより検索。

- NETIS登録番号・技術名がわかっている、活用目的等から検索。最も汎用性の高い検索方法。

#### 工種で検索

工種分類(土工・共通工・コンクリート工等)により検索。

- 求めている新技術の工種が決まっている場合等にもちいる検索。

#### 条件で検索

キーワードや技術の区分等の様々な条件を指定して検索。

- キーワード検索で目的外の新技術が多く該当する場合等に、条件を指定して絞り込む際にもちいる検索。



NETIS震災復旧・復興支援サイト

2011.07.06

新技術情報提供システム (NETIS) に登録された技術を対象として、震災復旧・復興に資する技術を募り、広く情報提供することで、震災復旧・復興の現場における活用を支援します。

NETISとは

国土交通省は、新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として、新技術情報提供システム (New Technology Information System: NETIS) を整備しました。NETISは、国土交通省のイントラネット及びインターネットで運用されるデータベースシステムです。

パンフレット: [公共工事等における新技術活用システム](#) 実施規約: [NETIS掲載情報の取り扱いについて](#)  
パンフレット: [公共工事等における新技術活用システム\(開発者、施工者、コンサルタント向け\)](#)

新技術情報 評価情報  
の登録件数他 推奨技術( ) 準推奨技術(30件) 活用促進技術(661件) 設計比較対象技術(234件) 少実績優良技術(49件)

新技術の検索

キーワード入力

検索

評価情報  申請情報

- AND条件(全文検索)
- OR条件(同義語検索)
- AND条件、OR条件とは..

工種で検索

条件で検索

有用な新技術の選択

- 推奨技術  準推奨技術  活用促進技術  設計比較対象技術  少実績優良技術

有用な技術の検索

キーワードで検索

工種で検索

条件で検索

◆ 有用な新技術の検索 ◆

キーワードを入力せず「検索」をクリックするとチェックした有用な新技術全てが検索されます。  
※キーワード検索と併用可能。

新技術の検索

キーワード入力

検索

評価情報  申請情報

- AND条件(全文検索)
- OR条件(同義語検索)
- AND条件、OR条件とは..

工種で検索

条件で検索

有用な新技術の選択

- 推奨技術  準推奨技術  活用促進技術  設計比較対象技術  少実績優良技術

検索したい有用な技術にチェックを入れます。(複数チェック可)

有用な新技術の検索結果一覧表が表示されます。

キーワードを入力して「検索」をクリックすると技術を絞込むことができます。

3

全文検索 - 検索結果一覧

245件検索されました (1件目から10件目を表示中)

技術名称をクリックすると技術の詳細な内容が表示されます。さらにここからキーワードで新技術を絞り込むこともできます。

キーワード

NOT検索

※NOT検索に入力したキーワードを持つデータは検索から除外されます。

技術名称(登録番号)	アブストラクト	選択	事前審査	試行実証評価	活用効果評価	技術の位置付け	備考
1	トレンチャー式攪拌機を改良機本体に装着して改良材(セメント系固着材)を対象地盤中にスラリー噴射しながら攪拌混合する工法です。改良深度は最大13m程度(実績18.9m)可能です。重機足場は仮設鉄板程度で済み、改良機本体は改造型バックホウなので転倒の心配も無い。	<input type="checkbox"/>	有	有	有	[H23推奨] [設計比較]	
2	本技術は警告型切削溝による正面衝突事故対策であり、従来は中央分離帯、センターポール、道路縁で対応していました。本技術は設置費用が安価で、施工時間も短いことから、数km連続して長い区間に施工できるので、結果的に高い事故減少効果が期待できます。	<input type="checkbox"/>	有	有	有	[H21推奨] [設計比較]	
3	強制昇降装置を用い、無振動・低騒音で地盤に締固め砂杭(サンドコンパクションパイル)を造成する。	<input type="checkbox"/>			有	[H22推奨] [設計比較]	
4	本技術は「管きょ」を閉閉閉で発生する工法で、従来は閉閉閉工法による布設管で対応していた。本技術の活用によりコスト削減、耐久性、安全性の向上が期待できる。	<input type="checkbox"/>			有	[H24推奨] [設計比較]	

## ◆キーワードで検索◆

**新技術の検索**

▶キーワード入力

○○○○

評価情報  申請情報

● AND条件(全文検索)  
○ OR条件(同義語検索)  
AND条件、OR条件とは・・・

有用な新技術の選択  
 推奨  準推奨技術  活用促進技術  設計比較

330件検索されました(1件目から10件目を表示中)

技術名称をクリックすると技術の詳細な内容が表示されます。さらにここからキーワードで新技術を絞り込むこともできます。

キーワード: ○○○○ □□□

NOT検索

※NOT検索に入力したキーワードを持つデータは検索結果に表示されません。

表示項目・順番の設定

技術名称(標準名称) / アブストラクト	事前審査	試行実証評価	活用効果評価	技術の位置付け	備考
1. ...		有	有	[H23推奨] [設計比較]	
2. 強制昇降装置を用い、無振動・低騒音で地盤に締固め砂杭(サブコンパクションパイル)を造成する。			有	[H22推奨] [設計比較]	
3. 自走式土質改良機(テラ)は現場内での安定処理工等において、固化材を原料土に均質に混合できるので、固化材使用量縮減、工程短縮や改良品質の向上が期待できる。また粉塵発生も抑制され、周辺環境への影響抑制も期待できる。なお、従来はバックホウ混合が一般的であった。			有	[H23推奨] [設計比較]	
4. 本技術は、道路付属物(道路橋脚柱、道路照明柱や多目的柱等)の基礎工において、軟弱地盤、狭小きょうあいな場所、埋設物を避けての基礎構築が可能な工法です。基礎は鋼製杭、フランジ、抵抗板(回転防止)から構成され、専用杭打機にて迅速に施工できる工法です。			有	[H22準推奨] [H22活用促進]	

キーワードを入力し「検索」をクリックします。

キーワードに該当する新技術の検索結果一覧表が表示されます。

更にキーワードを追加入力して「検索」をクリックすることで技術を絞り込むことができます。

4

## ◆キーワードで検索 (検索漏れをなくするための注意点) ◆

下記の様な場合、検索結果が異なる場合がありますので、様々なキーワードで検索を行ってください。

### ①「漢字」、「ひらがな」の違い

(例) キーワード 「法面」=788件 「のり面」=237件 「のりめん」=1件

### ②類義語

(例) キーワード 「補強土擁壁」=43件 「補強土壁」=47件 「補強土」=120件

NETIS登録番号での検索を行う場合は、下記の通りとしてください。

・「-A」、「-V」は入力しないでください。

QS-130001

QS-130001-A

・「半角」で入力をしてください。

QS-130001

(半角)

QS-130001

(全角)

5



# ◆ 工種で検索 ◆

## 新技術の検索

キーワード入力

評価情報  申請情報

- AND条件(全文検索)
  - OR条件(同義語検索)
- AND条件、OR条件とは...

1

クリック

「工種で検索」をクリックします。

有用な新技術の選択

- 推奨技術  準推奨技術  活用促進技術  設計比較対象技術  少実績優良技術

### 2 工種で検索

新技術の工種分類(土工・共通工・コンクリート工等)による評価情報... 検索、閲覧できます。工種分類をクリックすると評価情報の一覧が表示されます。該当検索では、分類(1)と分類(2)を表示しています。新技術の工種分類の内訳がわからない場合は、「[工種分類一覧表\(Excelデータ\)](#)」をご覧ください。

工種分類がわからない場合は「工種分類一覧表」を確認願います。

単一分類：1つの工種を選択  
複数分類：最大3の工種が選択可能  
上記のいずれかを選択できます。

複数分類を選択した場合、下記工種分類より3つまで選択です。選択後、「一覧表示」をクリックします。

単一分類の場合、工種分類を直接クリックすると一覧表が表示されます。

検索対象  評価情報  申請情報

▶複数工種の選択  
以下の項目で「複数工種の選択」を選択し「一覧表示」ボタンをクリックしてください(※選択できる工種は3つまでです。)

3  単一分類  複数分類

4 共通工-法面工 共通工-擁壁工 共通工-アンカー工

5

クリック

現在、新技術情報が登録されている分類しか表示されていません。

土工	共通工	基礎工
掘削工/埋戻工/敷均し工/締固め工/運搬工/残土処理工/無人化焼工/安定処理工/路床改良工/軽量盛土工/施工管理/その他	法面工/擁壁工/連続地中壁工/コンクリート矢板工/排水構築物工/軟弱地盤処理工/深層混合処理工/灌漑注入工/アンカー工/揚渣物処理工/コンクリート削孔工/ボックスカルバート工/旧橋撤去工/かご工/情報化施工/その他	掘削・既製コンクリート杭打設工/場所打ち杭工/深礎工/クレーン工/鋼管矢板基礎工/その他

「工種で検索」の使い方

# ◆ 条件で検索 ◆

## 新技術の検索

キーワード入力

評価情報  申請情報

- AND条件(全文検索)
  - OR条件(同義語検索)
- AND条件、OR条件とは...

1

クリック

「条件で検索」をクリックします。

有用な新技術の選択

- 推奨技術  準推奨技術  活用促進技術

### 2 条件で検索

3

「条件で検索(詳細版)」をクリックすると、更に詳細な条件を指定することができます。

NOT検索に入力されたキーワードを持つ新技術を検索から除外できます。

選択した情報項目のみキーワードで検索ができます。※初期設定は「全文検索」

更に技術の区分等のその他条件を指定することができます。

キーワードによる全文検索等ができます。複数項目検索対象  評価情報  申請情報

キーワード入力  登録番号でも検索できます。

NOT検索  ※NOT検索に入力したキーワードを持つデータは検索から除外されます。

全文検索 ※初期設定は全文検索です。以下の項目を選択すると選択した情報項目だけの検索を行います。

概要  新規性及び期待される効果  施工方法  施工単価  適用条件  適用範囲

検索オプション ※必要な項目のみ選択、入力してください。

登録No.  技術名称

開発会社  開発年  ~  (半角入力。例:1997)

技術の区分  工法  材料  機械  製品  システム

## ◆ 検索結果一覧について ◆

### 全文検索 - 検索結果一覧

検索結果の一覧から任意の新技术を選択（最大20件）して、比較表（横並びにデータを表示する）形式に表示します。

（10件目から10件目を表示中）

新技术の詳細な内容が表示されます。新技术を絞り込むこともできます。

検索

※NOT検索に入力したキーワードを持つデータは検索から除きます。

1 比較する技術の選択

CSV出力

ページ印刷

一括印刷

表示項目・順番の設定

「本格運用(H18新制度)未対応」について

★マークは、該当する項目に登録があることを意味します。

技術名称(登録番号) ※項目を選択すると内容が変更されます	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	備考
11 トレンチャー式攪拌機を改良機本体に装着して改良材(セメント系固化材等)を対象地盤中にスラリー噴射しながら攪拌混合する工法です。改良深度は最大13m程度(実績13.9m)可能です。重機足場は仮設鉄板程度で済み、改良機本体は改造型バックホウなので転倒の心配も無い。 新規性及び期待される効果 施工方法 適用範囲				[H23推奨] [設計比較]	
2 本技術は、縦型回転攪拌装置を用いた中層混合処理工法で、従来は、スラリー攪拌工(2軸施工)で対応していた。本技術の活用により、1セットあたりの改良面積が増加して、工程が短縮し経済性が向上する。				[H23準推奨] [設計比較]	
3 本技術は、複合相対回転翼を使用した深層混合処理工法で、従来はCDM工法で対応していた。本技術の活用により大口徑(φ2,500)の改良が可能となり、コスト縮減と工期短縮が実現し、また、高トルクにより硬質地盤の削孔が可能である。			有	[H23準推奨] [設計比較]	

検索結果一覧に表示する内容を変更選択できます。初期設定はアブストラクトを表示していますが、その他5つの内容を表示することができます。

8

## ◆ 検索結果一覧について（比較表の表示） ◆

「比較表表示」をクリックします。

4 比較表表示

技術を選択するチェックボックスが表示されます。

2 「本格運用(H18新制度)未対応」について

★マークは、該当する項目に登録があることを意味します。

技術を選択	技術名称(登録番号) ※項目を選択すると内容が変更されます	事前 審査	試行 実証 評価	活用 効果 評価	技術の 位置付け	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	1 トレンチャー式攪拌機を改良機本体に装着して改良材(セメント系固化材等)を対象地盤中にスラリー噴射しながら攪拌混合する工法です。改良深度は最大13m程度(実績13.9m)可能です。重機足場は仮設鉄板程度で済み、改良機本体は改造型バックホウなので転倒の心配も無い。			有	有	[H23推奨] [設計比較]
<input checked="" type="checkbox"/>	2 本技術は、縦型回転攪拌装置を用いた中層混合処理工法で、従来は、スラリー攪拌工(2軸施工)で対応していた。本技術の活用により、1セットあたりの改良面積が増加して、工程が短縮し経済性が向上する。		有		有	[H24準推奨] [設計比較]
<input checked="" type="checkbox"/>	3 本技術は、複合相対回転翼を使用した深層混合処理工法で、従来はCDM工法で対応していた。本技術の活用により大口徑(φ2,500)の改良が可能となり、コスト縮減と工期短縮が実現し、また、高トルクにより硬質地盤の削孔が可能である。				有	[H23準推奨] [設計比較]

比較表示したい新技术を選択します。

9

# ◆ 検索結果一覧について ◆

## 全文検索 - 検索結果一覧

123件検索されました (1件目から10件目を表示中)

技術名称をクリックすると技術の詳細な内容が表示されます。  
さらにここからキーワードで新技術を絞り込むこともできます。

キーワード

NOT検索

※NOT検索に入力したキーワードを持つデータは検索から除きます。

検索結果一覧項目に掲載する項目の選択や、表示順番の変更等が可能です。

比較する技術の選択

**表示項目・順番の設定**

★マークは、該当する項目に登録があることを意味します。

「本格運用(H18新制度)未対応」について

技術名称(登録番号)	選択	事前審査	試行実証評価	活用効果評価	技術の位置付け	備考
※項目を選択すると内容が変更されます	<input type="button" value="選択"/>					
1 トンチャークレーン式攪拌機を改良機本体に装着して改良材(セメント系固着材等)を対象地盤中にスラリーを噴射しながら攪拌混合する工法です。改良深度は最大13m程度(実績13.9m)可能です。重機足場は仮設鉄板程度で済み、改良機本体は改造型バックホウなので転倒の心配も無い。	<input type="checkbox"/>		有	有	[H23推奨] [設計比較]	
2 本技術は、縦型回転攪拌装置を用いた中層混合処理工法で、従来は、スラリー攪拌工(2軸施工)に対応していた。本技術の活用により、1セットあたりの改良面積が増加して、工程が短縮し経済性が向上する。	<input type="checkbox"/>	有		有	[H24準推奨] [設計比較]	
3 本技術は、複合相対回転翼を使用した深層混合処理工法で、従来はCDM工法で対応していた。本技術の活用により大口径(φ2,500)の改良が可能となり、コスト削減と工期短縮が実現し、また、高トルクにより硬質地盤の削孔が可能である。	<input type="checkbox"/>			有	[H23準推奨] [設計比較]	

# ◆ 検索結果一覧について (検索結果一覧項目の設定) ◆

### 1 検索結果一覧項目の設定

表示項目・順番を指定し、「上記項目で設定」ボタンをクリックしてください。  
変更した内容はブラウザを閉じた後も保持されます。

**表示項目の選択**

初期設定の項目を表示する(初期設定の表示項目です。)

選択した項目を表示する

※表示項目を多く選択した場合は、検索結果一覧のレイアウトが崩れる場合があります。

収集整備局名

区分  分類(1)  分類(2)  分類(3)  分類(4)

事前審査  試行実証評価  活用効果評価  技術の位置付け

歩掛1※  歩掛2※  活用の効果※

開発年  開発会社  実績件数  備考

※歩掛1(標準歩掛) 歩掛2(協会歩掛) 歩掛3(協会歩掛) 歩掛4(協会歩掛) 歩掛5(協会歩掛) 歩掛6(協会歩掛) 歩掛7(協会歩掛) 歩掛8(協会歩掛) 歩掛9(協会歩掛) 歩掛10(協会歩掛)

・表示順番 初期設定は以下の順番で新技術を表示しています。  
本格運用の有無 > 技術の位置付け(推奨技術 > 準推奨技術 > 活用促進技術 > 設計比較対象 > 少実績優良技術)  
> 事後評価(活用効果評価 > 試行実証評価) > 事前審査 > 技術審査証明 > 国土技術開発賞

表示順番の変更について  
※表示順番の初期表示設定は以下のとおりです。

データ区分 > ヒット率 > 登録番号

表示順番 (設定した表示順番の中で、実施規約同意書(様式1あるいは様式I-19)が提出されているデータから順に表示します。)

データ区分  技術の位置付け

データ区分で  技術の位置付け に表示されます。2番目以降は順に繰り下りとなります。  
※データ区分は  事後評価  事前審査  技術審査証明  国土技術開発賞 有効です。

ヒット率  
新技術概要説明(技術概要説明)のヒット率の降順で並び替えを行います。

登録番号  
新技術登録番号で並び替えを行います。

初期設定  
本格運用の有無 > 技術の位置付け(推奨技術 > 準推奨技術 > 活用促進技術 > 設計比較対象 > 少実績優良技術) > 事後評価(活用効果評価 > 試行実証評価) > 事前審査 > 技術審査証明 > 国土技術開発賞

**2 表示件数** 1ページに表示する新技術の件数を選択してください。

このシナリオは「PPTの文字サイズ(小)」で開発されています。

検索結果一覧の表示項目を変更する際は、「選択した項目を表示する」を選択し、表示したい項目を選択します。

表示順番を選択することができます。

1ページに表示する新技術の数を選擇することができます。